

公表: 令和6年3月15日

事業所名 manaiいわつき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	②	職員の配置数は適切である	2	2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	1		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4				
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	2			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2	2			
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2	2			
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	1			
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4				
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4				
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2			
	㉙	自立支援/協議会/こども部会/地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4				
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4				
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	2	2			
	保護者との説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			
		㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4			
㉞		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4				
㉟		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		コロナ禍により、開催できずにいたが、今後、検討している。	
㊱		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4				
㊲		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1			
㊳		個人情報の取扱いに十分注意している	4				
㊴		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		今後、検討していく。	

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	1		
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1		
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			現在、該当する利用者さんはいませんが、必要が生じた際は医師等と連携し対応していく。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和6年3月15日

事業所名 manaiいわつき

保護者等数(児童数) 7人

割合100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1			先生の人数に余裕がないのでお休みが取りにくいのでは？と感じます。	ご心配をおかけしております。職員は随時募集します。4月から増えます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7				イラスト等の視覚支援があり何が置かれているのか何をする場所なのか一目でわかりやすいです。	今後も引き続き工夫していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7				・季節に合わせていろんなイベントがあり素晴らしい。・いろいろ経験させていただけてありがたいです。	今後も引き続き工夫して実施していきたいと思います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3			・交流はありませんが幼稚園と併用している子が多いので問題はないと思います。・それぞれ幼稚園に通っているため事業所にその部分の支援を求めてないです。	限られた療育時間の中で交流が難しくもありますが、今後、必要性に応じて検討させていただきたいと思います。
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7						
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7						

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	2	1	・養護施設で生活しているため行っていない。・育児に関する助言との違いがわかりません。・相談などはすぐに乗っていただけなので助かります。ペアトレ等は今後あると嬉しいと思います。	今後は検討していきたいと思います	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7			送迎の際などにいつも事細かに子の様子を伝えてもらえるので助かります。	今後も、できるだけお伝えできよう努めていきます。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	2	1	・養護施設で生活しているため会の活動に参加していない。・個人的に連絡を取り合える保護者の方が何人かいるのであまり必要と感じていません。・保護者同士の知り合う機会はあればありがたいです。	今後検討させていただきたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7				・困りごとを相談するとすぐに対応していただけます。ありがとうございます。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7				・週の終わりのサービス提供記録の更新をととても楽しみにしています。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7				・写真などもあって(活動内容が)とてもわかりやすいです。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6			1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	7				・いつも「早くmanaに行きたい」と言っています。・毎日とても楽しみにしています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	7				・親子共々manaが大好きです。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表: 令和6年3月15日

事業所名 manaiいわつき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	②	職員の配置数は適切である	2	2		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	家庭的な過ごし方を取り入れているので、あえて人工的なバリアフリー化はしていない。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている業所の会報やホームページ等で公開している	2	2		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	4			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3		現在、受け入れはないが、連絡体制等、整えていく準備は出来ている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2		情報共有は積極的に行うよう努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3		今年度より、放課後等デイサービスを開始したため事案は現在のところないが、卒業生がでる時には、積極的に情報共有等を行っていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	2		近隣の公園等に行った時は自然な交流がある。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	1		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	3	1		
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている 保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	3	1		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		開設時以来、コロナ禍で開催が困難であったが、父母会活動等は今後、検討している。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1		迅速適切な対応が常にできるよう、職員同士の連携を強くするよう日々努めております。

等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1		ホームページやブログ又、保護者への連絡システムを使い、日々発信するよう努めている。
	③⑤	個人情報に十分注意している	4			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	2		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4			現在、該当する利用者さんはいないが、必要が生じた際は医師等と連携し対応していく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和6年3月15日

事業所名 manaいわつき

保護者等数(児童数) 4人

割合 80%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4				リラックスルームの部屋もあり充実している。	今後も更なる充実に努めていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			1		
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4					
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2			2		
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4				送迎の際に一日の様子、活動内容を細かく教えてください。連絡手段として電話のみでは連絡しづらいのでLINEを導入することを強く願います	LINEの導入については、現在前向きに検討していますので、もう少しお待ちいただきたい
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4				面談ではいろいろなアドバイスを頂ける。	これからも更に研鑽に努めていきたいと思っております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1		1	2		
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			1		
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4				お便りを通して子どもの様子や活動の把握ができる。	これからも、ひらかれた教室であるよう努めていきます。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	4					
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2			2		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			3		
満足度	⑳ 子どもは通所を楽しみにしているか	4				楽しみながら通所できる工夫がされている。	これからも、楽しさ！を大切に活動していきたいと思っております。
	㉑ 事業所の支援に満足しているか	4				子どもの発達段階に合わせて支援してくださっている。感謝しています。	これからも、一人一人に合った療育活動ができるよう日々、研鑽していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。